

所属・役職	武ダ技建創(株) 総務部 次長
勤続年数	6年6ヶ月

企業概要	代表者	代表取締役社長 武田 幹郎 氏				
	事業内容	建築一式工事、土木一式工事、塗装工事、防水工事、戸建・店舗工事				
	資本金	9,000万円	設立	昭和55年4月	従業員数	80名
	所在地	札幌市白石区中央2条1丁目6-15 武田ビル		TEL	011-842-8888	
	URL	http://www.takeda-gikensou.co.jp/				

【評価ポイント】

2009年に子育てと両立しながらパート社員として入社した国田さんは、労務管理・人事・会計など、総務部内のあらゆる職務に携わり、仕事に対する正確性や対応力が評価され、正社員～係長～課長に昇格。現在は、次長として7名の部下を取りまとめており、年間売り上げ20億円にのぼる同社の会計統括として、後輩社員の指導にもあたっている。

「現場の人が一生懸命働いて持ってきたお金をいかに無駄に使わないようにするかというのを常に意識している」と話す国田さんは、経理の責任者として会社全体のさまざまな無駄をなくすため、全ての工事について実行予算の把握・備品の管理等を徹底的に行った。その結果、社員のコスト管理への意識を高め、会社の売り上げアップに貢献した。

また、管理職として部下の教育や、男性が多い職場の中で社員間の調整役としても力を発揮している。



↑「皆の“お母さん”みたいな存在になれれば」と話す国田さん。



↑何か困ったことがあるとまずは国田さんに相談するといった雰囲気があるほど、他部署の社員からも頼りにされている。

総務部は20代の若い職員が多く、現在は与えた仕事をこなしているという状況だが、今後は、それぞれの個性を伸ばしていきながら様々な仕事を与え、総合職のような形を目指している。他部署間との調整においても、積極的なコミュニケーションを取るなどして、若い職員にとって良き手本となっている。

同社で働くことについては、「今後も成長していく会社なので、常に仕組みを見直してブラッシュアップが必要。アンテナをはって、働きやすくスムーズに仕事をまわせる環境を作っていきたい」と話す。

【代表者よりコメント】

前職のシステムエンジニアリングから、一から建設業経理を猛勉強して、現在は総務部を統括する立場として大活躍してくれています。土木部・建築部の技術者たちと時には折衝しながら、社員同士が納得のいくベストの着地点を見つける術はまさにお見事！としかいいようがありません。全若手社員にとっての良きアドバイザー役も担っており、相談役も買って出てくれています。そのために建設業の専門的な知識を得る努力も怠りません。全社員にとってなくてはならない無二の存在です。